



いつもあるふぁ通信をお読み頂いている皆様こんにちは！

朝夕の寒気が身にしみるころとなりましたが、皆様にはますますご清栄の事とお喜び申し上げます。

今回は寝たきりの方のリハビリについて記載させていただきます。

リハビリは本来、機能を回復したり、維持をしたりすることが目的です。その為、寝たきりの方に対してのリハビリはどのようなことをしているのか疑問に思っている方も多いかと思えます。寝たきりの方が歩いたり、1人で起き上がることは非常に難しいですが、一例として拘縮予防を目的としたリハビリを行ったりしております。

寝たきりの方は、自分で体を動かすことが難しく、体は動かさないと徐々に固まっていってしまいます。拘縮がひどくなってくると、関節が固まってしまって体を動かす度に痛みが伴う様になり、更衣が難しくなる、床ずれが出来やすくなるなどのリスクがあります。

拘縮を予防するためには、他者の力で出来るだけ関節を動かす必要があります。自分の力で動かさなくても効果はあり、定期的に関節を動かしてあげることによって予防する事が出来ます。

あるふぁでは拘縮を予防するリハビリなども行っています。

看護・リハビリに関するお問い合わせご相談は随時行っていますので、お気軽にご連絡ください。

年末年始休業日のご案内

年末年始休業日 平成29年12月30日(土)～平成30年1月3日(水)

訪問看護リハビリステーションあるふぁ 相模大野

〒252-0307 神奈川県相模原市南区文京1-4-5 ピアレジ文京1-B

TEL 042-701-3775 FAX 042-701-3776